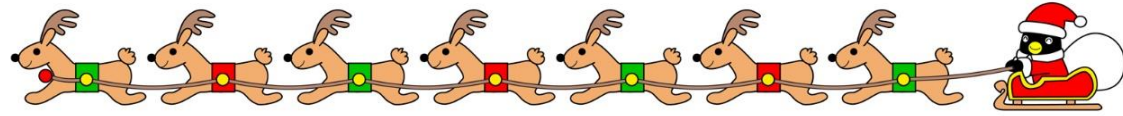


# としよしつだより

がつごう  
12月号

ごぶく しょうがつごう としよしつ  
五福小学校 図書室



もうすぐ冬休みに入ります。何をしようか色々をたてている人もいないのではい  
うか。家族と過ごす時間が多くなる冬休みは「うちどく」をおすすめします。

「家読」=家族ふれあい読書という意味です。

やりかたはとってもカンタン！15分くらいの短い時間でかまいません。

- おうちの人から読み聞かせをしてもらう
- みなさんがおうちの人に読み聞かせをする
- 家族で同じ時間に同じ本を読む
- 家族で同じ時間にそれぞれ違う本を読む

・・・など、家族いっしょに本にふれあう時間をもてばOKです。

読書をきっかけに家族の会話がはずみますし、一人で読むより楽しい気持ちになりますよ。



## 12月の図書室利用について



12月9日～13日	としよへんきやくしゅうかん 図書返却週間
この期間は、本を借りることはできません。 借りている本すべてを返却してください。	
12月16日～23日	ふゆやす よう としよ か だ 冬休み用図書貸し出し
冬休み用図書は、貸出冊数がいつもより1冊増えて、3冊になります。 『もう1冊けん』を1まい使えば4冊、2まい使えば5冊借りられます。 ただ、返していない本が1冊でもある場合、借りることができません。 返却が遅れている本がないように、気を付けましょう。	

## 12月によみたい!オススメの本

### 『サンタさんはどうやってえんとつをおりるの?』

図ック・バーネット 文 ジョン・クラッセン 絵 いちだいづみ 訳(徳間書店)

サンタさんは からだがおおきいの  
どうやってえんとつをおりるの?ねずみくらい ちいさくなるの?  
えんとつのない おうちには どうやってはいるの?  
だれもが ふしぎに おもっている サンタさんの なぞ。  
とびきり ゆかいな おはなしに なりました。

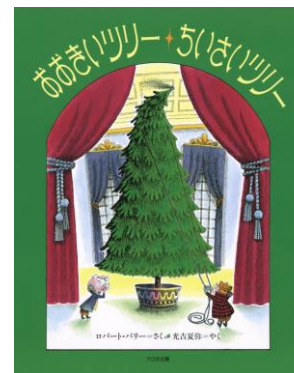


### 『おおきいツリーちいさいツリー』

ロバート・バリー 作 光吉夏弥 訳(大日本図書)

ツリーがみんなにしあわせをはこびます――。

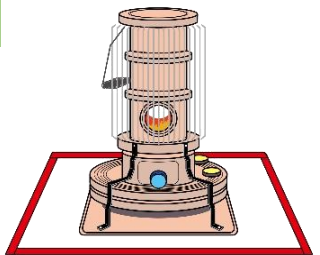
ウィロビーさんのおやしきにとどいたおおきなクリスマスツリー。でも、おおきすぎてん  
じょうにつかえてしまいました。それで、バッサリきられたツリーのさきっぽ。すてられたは  
ずが、いろいろなどうぶつたちのおうちでかざられていって・・・



### 『ストーブのふゆやすみ』

村上しいこ/作 長谷川義史/絵(PHP)

まちにまったスキーりょこうのひ。かぞくでとじまりてんけんをしていると...なぜか  
ストーブがこたつのなかに! ?あたたかいこたつのなかで、ふゆやすみをすごそう  
とするストーブをなんとかだまして、いっしょにりょこうに行くことになりました。  
いったいどんなりょこうになるのでしょうか?



### 『飛ぶ教室』

エーリヒ・ケストナー/作 池田 香代子/訳(岩波書店)

ボクサー志望のマッツ、秀才マルティン、臆病なウーリ、詩人ジョニー、クールなゼバ  
ステアーン。生い立ちも性格もまったくちがう少年たちは、それぞれに悩み、悲し  
み、そしてあこがれをいただいています。寄宿学校でくりひろげられる、  
涙と 笑いがつまったクリスマスのお話。

